

高校1年から学校でしっかり勉強すれば、すべての高校から大学に進学できる時代になりました

開倫塾

塾長 林明夫

Q：大学にだいぶ入りやすくなったそうですね。

A：(1)医者を目指す医学部医学科や、東京大学・東京工業大学などの難関国公立大学、慶應義塾大学・早稲田大学などの難関私立大学は、入学が難しいことは今までと変わりません。
(2)毎年、1月の「大学入試共通テスト」や2月・3月の「大学独自入試」(これらを「年明け入試」と呼びます)は難関を極めます。
(3)そこで、高校1年から高校の内容の勉強をしっかり行いながら、高校2年の2学期からは大学入試の受験勉強をスタート。約1年半は、1日8時間以上みっちり受験勉強をする必要があります。

Q：どこの高校からでも入りやすい大学があるのですか。

A：(1)はい、あります。日本では少子化が進んでいるため、私立大学の中には、入学募集定員まで志願者が集まらず、定員割れを起こしているところがあります。
(2)そこで最近大流行しているのが「年内入試」、12月末までに行われる入学試験です。「年内入試」を活用すると、どこの高校からでも多くの大学に入学可能です。
(3)「年内入試」は3つあります。
①特定の高校向けに保証された入学枠を与える「指定校推薦」
②オープンな推薦枠に個人が応募する「公募推薦」
③卒業生の子女や帰国子女などを優先的に入学させる「特別枠」
④スポーツや芸術、技能において秀でた学生を採る「一芸一能入試」
(4)このように、ペーパーテスト(各教科の筆記試験)をバイパス(回避)する入試によって進学先を年内に確定する入試を、「年内入試」といいます私立大学では、60%以上が「年内入試」となっているようです。
(5)また、難関といわれる医学部医学科や、東京大学をはじめとする国公立大学、慶應義塾大学をはじめとする私立大学などでも、「年内入試」の「学校推薦型入試」がほとんどの大学で行われています。

Q：それではお聞きします。どのようにすれば「指定校推薦」などの「年内入試」で大学に進学できるのですか。

A：(1)高校1年から高校3年の2学期まで、各学年で学ぶすべての教科についてしっかり予習し、まじめに授業に臨み、きちんと復習して「理解」を深めることです。また、定期試験の前にはしっかり準備して全教科100点満点を目指し、学校成績の大幅アップに励むことが大切です。

- (2)それと同時に、教科外教育活動である学校行事や部活動、生徒会活動、ボランティア活動などに積極的に参加し、充実した高校生活を送ることで。また、「探究型学習の時間」などで、地域や国家、世界の課題解決に向けて調査・研究し、解決策の策定に向けて議論、できることは何かを考え、少しずつでも行動することです。
- (3)加えて、何のために学ぶのか、卒業後に何がしたいのか・どのような仕事に就きたいのか・どのような社会的活動がしたいのか、どのような人生を送りたいのかなど、自分の高校卒業後の進路を少しずつでも考える。様々な職業人の講演会や学校公開、インターンシップなどに積極的に参加し、自分の「キャリア形成」について何をどうしたいのかを自分の力で考えることが大切です。
- (4)そのうえで、高校2年の2学期から、自分の考えをまとめながら大学への「志望理由書」を書き始めることです。「志望理由書」を書くのに、新聞を毎日読み、世の中で起きていることは何かを知り、自分で考える力、「これはちょっとおかしいのではないか」と「批判的に考える力(批判的思考能力・クリティカルシンキング能力)」を身に着けることは役立ちます。
- (5)「面接試験」「集団討論」「作文・論文試験」に備えるためには、新聞を読むことに加え、高校1年のころから、これぞという著者の本を腰を落ち着けてじっくり何回か読み直して「時空を超えた著者との対話」を行い、思慮深さ、省察力、自制心を身に着けることです。

Q：中学校での勉強とあまり変わらないように思えます。

A：その通りです。

- (1)中間試験、期末試験、学年末試験などの定期試験に備え、高校1年から高校3年まで全教科しっかり学び、よい成績を取る(平均で3.5～3.7以上)が、「年内入試」の「指定校推薦」の絶対条件です。入学した高校で、学年順位3分の1以内を目指すことが大切です。
- (2)特に、難しくなる「数学」と「英語」が大切です。高校に入学しても、開倫塾で「高校数学Ⅰ・A」と「高校英文法Ⅰ・Ⅱ」をしっかり勉強し続けてください。
- (3)高校の授業はどんどん進んでいきますので、開倫塾で早め早めに予習して確実に「理解」し、高校1年から高校3年まで定期試験でよい結果を出し続けてください。

Q：最後に一言どうぞ。

- A：(1)「年明け入試」の難関大学突破のためには、高3の内容を高校3年の1学期までに終了させ、開倫塾予備校などに毎日通い、入試まで1日8時間以上受験勉強をする。
- (2)「年内入試」の「指定校推薦」突破のためには、開倫塾の各校舎で、高校3年まで英語や数学を中心にしっかり学び、早めに定期試験対策を行って全教科よい点数を取り、「全教科の平均で3.5～3.7以上」を目指す。
- (3)中学校のときと同じ熱心さで、高校入学後も開倫塾でしっかり学べば、「年明け入試」でも「年内入試」でも大学進学は可能な時代になりました。
- 開倫塾では、入学する高校が決まった瞬間から、高校で困らないように、また、よい成績が取れるように、「高校数学Ⅰ・A」と、「高校英文法Ⅰ・Ⅱ」を、しっかり指導します。ご期待ください。